



第 87 号(平成 29 年 9 月 12 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は次の方々に長野県の山岳地域で発生した遭難事例を原則的に 1 週間ごとにお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。

- ◇お客様と接する登山用品店舗スタッフの方
- ◇インターネットの登山情報サイトを利用される登山者
- ◇長野県内の各地区山岳遭難防止対策協会

平成 29 年中の山岳遭難発生状況(平成 29 年 1 月 1 日～9 月 3 日)

BC(バックカントリー)は、登山行為を伴う「スキー(スノーボード)登山」と登山行為を伴わない「ゲレンデ外滑走」の総称。

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)外国人
平成 29 年	218	42	4	119	80	245	23
平成 28 年	209	26	3	112	85	226	7
前年同期比	9	16	1	7	-5	19	16
内)BC	22	1	1	9	16	27	10

山域別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	42	19.3%	9	1	25	9	44
	後立山	49	22.5%	8	1	28	16	53
	その他	31	14.2%	4	2	19	7	32
	計	122	56.0%	21	4	72	32	129
中央アルプス	16	7.3%	4		9	3	16	
南アルプス	14	6.4%	4		7	3	14	
八ヶ岳連峰	21	9.6%	5		14	9	28	
その他の山岳	45	20.6%	8		17	33	58	
計	218		42	4	119	80	245	

態様別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	65	29.8%	18		52		70
転倒	55	25.2%			55		55
病気	17	7.8%	9			8	17
道迷い	39	17.9%				61	61
落石	7	3.2%	1		6		7
雪崩	5	2.3%	4		2		6
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	12	5.5%	3			8	11
不明・他	18	8.3%	7	4	4	3	18
計	218		42	4	119	80	245

男女別・年齢別比率

区分	男性					(人) 比率	女性					(人) 比率	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計		死者	不明	負傷	無事	計		人数	比率
19歳以下				3	3	45人 26.8%				1	1	14人 18.2%	4	59人 24.1%
20代	3		6	11	20				2	3	5		25	
30代	5		10	7	22				4	4	8		30	
40代	3		11	5	19	53人 31.5%	1		10	3	14	31人 40.3%	33	84人 34.3%
50代	6	3	18	7	34				13	4	17		51	
60代	13	1	15	9	38	70人 41.7%	1		14	4	19	32人 41.6%	57	102人 41.6%
70以上	9		10	13	32		1		6	6	13		45	
計	39	4	70	55	168		3	0	49	25	77		245	
比率	68.6%						31.4%							

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
8月28日	北アルプス 赤岩岳	69	女	滑落	負傷	西穂高岳から奥穂高岳へ向けて縦走中、赤岩岳付近で岩につまづいて滑落し、負傷
<p>28日、北アルプス赤岩岳で、女性Aさん69歳が滑落して両足下腿部挫傷の軽傷を負う山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。</p> <p>赤岩岳での遭難現場の状況。</p>						
8月28日	北アルプス 常念岳	54	男	転倒	負傷	一ノ沢登山口から常念岳に向けて登山中、木の根につまづいて転倒、負傷
<p>28日、北アルプス常念岳一ノ沢登山道で、男性Aさん54歳が転倒して右足首骨折の重傷を負う山岳遭難が発生し、遭対協隊員により救助されました。</p>						
8月28日	北アルプス 蝶ヶ岳	79	男	発病	死亡	蝶ヶ岳へ向けて登山中、何らかの疾患を発症したもの
<p>28日、北アルプス蝶ヶ岳北方付近で、男性Aさん79歳が心肺停止となる山岳遭難が発生し、県警へりで救助しましたが、その後、死亡が確認されました。</p>						
8月28日	北アルプス 唐松岳	68	女	転倒	負傷	第2ケルン付近の木道でスリップにより転倒し、負傷
<p>28日、北アルプス唐松岳北方尾根石神井ケルン付近で、女性Aさん68歳が転倒して顔面等を負傷する山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。</p>						
8月28日	八風山	20	女	道迷い	無事救出	単独で登山中、日没により道に迷ったもの
<p>28日、北佐久郡軽井沢町発地の八風山頂上付近で、女性Aさん20歳が道に迷う山岳遭難が発生し、軽井沢署員が、無事発見救助しました。</p>						
8月29日	南アルプス 兎岳	75	男	転倒	負傷	兎岳山頂付近を登山中、転倒し負傷
<p>29日、南アルプス兎岳で、男性Aさん75歳が登山中に転倒して、顔面裂傷を負い行動不能となる山岳遭難が発生し、県警山岳遭難救助隊が救助予定です。30日、県警へりで救助しました。</p>						

9月1日	北アルプス 槍ヶ岳	50	男	滑落	負傷	東鎌尾根を縦走中、バランスを崩して滑落し、負傷
1日、北アルプス槍ヶ岳東鎌尾根付近で、韓国人男性Aさん 50歳が滑落して左肋骨骨折等の重傷を負う山岳遭難が発生し、岐阜県警へりで救助しました。						
9月2日	北アルプス 蝶ヶ岳	68	男	転倒	負傷	蝶ヶ岳から常念岳に向けて登山中、バランスを崩して転倒し負傷
2日、北アルプス蝶ヶ岳で、男性Aさん 68歳が転倒して右足骨折の重傷を負う山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。						
9月2日	北アルプス 奥穂高岳	41	男	滑落	死亡	ザイテングラートを下山中、何らかの原因により滑落したもの
2日、奥穂高岳ザイテングラートで、男性Aさん 41歳が下山中に滑落する山岳遭難が発生し、県警へりで救助しましたが、その後、死亡が確認されました。						

山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

8月5週は、9件の遭難が発生しましたが、そのうち7件が滑落、転倒による遭難でした。残念ながらそのうち1件は死亡遭難でした。標高の高い急峻な山が多い長野県では毎年、転落、滑落、転倒による遭難が全体の半数近くを占めています。またその多くは下山時に発生しています。直接的な原因としては浮石、スリップ、踏み外し、ストックのつき外し、めまいなどがあり、間接的な要因としては疲労等による筋力不足、加齢によるバランス感覚の低下などがあります。滑落や転倒は発生した場所によっては致命的な負傷を負います。行動中は「もし、ここで転んだらどうなるか…」という想像力を働かせて慎重な行動をお願いします。

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関する質問・意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝